

2023年（令和5年）幹事会・総会資料

< 議 事 >

第1号議案 2022年活動報告 資料1

第2号議案 2022年決算及び2023年予算 資料2

第3号議案 2023年活動計画 資料3

【報告・協議 参考資料】

国際雪割草協会の今後の運営に関するアンケート 資料4

(参考) 2023年役員・幹事等 資料5

*任期2年のため 2022年から変更なし

そ の 他



2022年 事業報告書

■ 1月

- ・「IHS通信」NO.27号を発行

■ 3月

- ・第22回「雪割草まつり」を国営越後丘陵公園にて開催
恒例の「雪割草立体展示」を同会場 花と緑の館内に制作・展示
- ・第17回「国際雪割草協会品評会・即売会」を同会場にて開催
- ・「世界の雪割草展」を同会場にて開催

■ 5月

- ・雪割草の種子を配布

■ 10月

- ・会誌「雪割草」No.22を発刊
- ・国際雪割草協会の今後の運営に関するアンケートを実施
- ・雪割草植栽事業を10月30日(日)に開催

<2022年(令和4年) 入退会者>

新規入会者 6名、退会者 17名(うち、自動退会5名)、2022年度会員総数 147名

(参考) 2023年3月18日時点 新規入会者 2名、退会者 14名、会員総数 135名)

【2022年 雪割草関連行事の記録】(国際雪割草協会の関連行事)

行事名	実施日	場所	内容	主催等
令和3年度 百合が原公園 福寿草と雪割草展	2022/1/25 ~2/13	百合が原 緑のセンター	鉢・パネル展示、ポット 苗販売	主催:公益財団法人札幌市公園緑化協会 協力:国際雪割草協会
第20回クリスマスローズの世界展(東京都豊島区)	2022/2/18 ~2/20	池袋サンシャインシティ	※都合により、雪割草の 展示即売は行わず、名義協力のみ	主催:クリスマスローズの世界展実行委員会 協力:国際雪割草協会 他
雪割草展 (埼玉県狭山市)	2022/2/26 ~3/6	狭山市 都市緑化植物園	鉢・パネル展示、ポット 苗販売	主催:狭山市都市緑化植物園 協力:国際雪割草協会
フラワートークショー (新潟県長岡市)	2022/2/26	ホ テ ル ニ ュ ー オ ー タ ニ 長岡	講演会	主催:越後雪割草街道連絡会 共催:国際雪割草協会
早春の園芸市 (京都府京都市)	2022/2/25 ~2/27	京都府立植物園	鉢・パネル展示、ポット 苗販売	主催:京都府立植物園 協力:国際雪割草協会 関西支部
第11回 クリスマスローズ& 雪割草展(福岡県糸島市)	2022/3/5 ~3/6	J A 糸 島 アグリ	展示・即売会等	主催:国際雪割草協会 九州支部
えちご雪割草街道 2022 スタンプラリー	2022/3/5 ~4/10 ⇒延長 4/17	大崎雪割草の里、 雪国植物園、妙法 寺、国営越後丘陵 公園ほか	雪割草街道を構成する 4つの花場、および 協賛施設に立ち寄りス タンプを貯めるラリー	主催:越後雪割草街道連絡会 共催:国際雪割草協会
雪割草展示会 (宮城県仙台市)	2022/3/12 ~3/13	仙台市野草園	開催中止	主催:国際雪割草協会 みちのく支部
雪割草展 (東京都立川市)	2022/3/12 ~3/13	国営昭和記念公園	展示・販売	主催:国際雪割草協会 関東支部
国営越後丘陵公園 第22回雪割草まつり	2022/3/12 ~4/10	国営越後丘陵公園	展示、苗販売、 世界の雪割草展※	主催:国営越後丘陵公園 共催:国際雪割草協会 ※世界の雪割草展 協力:大野好弘氏
第17回 雪割草品評会 審査会(新潟県長岡市)	2022/3/18	国営越後丘陵公園	審査会	主催:国際雪割草協会
第17回国際雪割草協会 品評会・即売会 (新潟県長岡市)	2022/3/19 ~3/21	国営越後丘陵公園	品評会、立体展示、 苗・園芸用品販売	共催:国際雪割草協会 国営越後丘陵公園
岩淵公一 雪割草講演会 (新潟県長岡市)	2022/3/20	国営越後丘陵公園	講演会	共催:国際雪割草協会 国営越後丘陵公園
国際雪割草協会甲信越支部 雪割草展示・即売会 (新潟県長岡市)	2022/3/26 ~3/27	国営越後丘陵公園	展示・苗販売等	共催:国際雪割草協会 甲信越支部 国営越後丘陵公園

2022年決算 及び 2023年予算について
(会計期間;1月1日～12月31日)

■収入の部

(単位:円)

項目	2022年予算 A	2022年決算 B	増減 B-A	2023年予算 C	増減 C-B	備考
会費収入	481,000	496,000	15,000	431,000	△ 65,000	
正会員費	360,000	384,000	24,000	310,000	△ 74,000	
賛助会員費	120,000	110,000	△ 10,000	120,000	10,000	公園財団ほか8団体
入会金	1,000	2,000	1,000	1,000	△ 1,000	
販売収入	1,300,000	1,140,838	△ 159,162	1,040,000	△ 100,838	2021年の実績より
品評会出品料収入	109,000	109,000	0	80,000	△ 29,000	出品審査受付料等
寄付金収入	10,000	10,000	0	10,000	0	協賛金収入 (品評会協賛)
雑収入	0	0	0	0	0	預金利息のみ(実績)
前年繰越額	178,516	178,516	0	199,374	20,858	
収入合計	2,078,516	1,934,354	△ 144,162	1,760,374	△ 173,980	

■支出の部

項目	2022年予算 D	2022決算 E	増減 E-D	2023年予算 F	増減 F-E	備考
人件費	140,000	141,330	1,330	140,000	△ 1,330	事務局賃金・まつり人件費
事業費	1,020,000	1,065,444	45,444	1,020,000	△ 45,444	まつり準備、副賞、販売品仕入代等
通信費	130,000	124,110	△ 5,890	130,000	5,890	会誌発送・通信送料等
旅費交通費	50,000	0	△ 50,000	10,000	10,000	
印刷費	400,000	376,640	△ 23,360	400,000	23,360	会誌
会議費	30,000	18,812	△ 11,188	20,000	1,188	街道連絡会、植栽事業昼食代等
雑費	10,000	8,644	△ 1,356	10,000	1,356	花苗提供お礼等
次年繰越額	298,516	199,374	△ 99,142	30,374	△ 169,000	
支出合計	2,078,516	1,934,354	△ 144,162	1,760,374	△ 173,980	

2023年 活動計画（協会本部の主な活動）

1月

- ・「IHS通信」No.28号を発刊

3月

- ・越後雪割草街道連絡会 スタンプラリー等PR事業を実施【3/4～4/9】
- ・雪割草まつり「品評会・即売会」開催【3/18～19 国営越後丘陵公園内】
- ・「世界の雪割草展」開催【3/18～26 国営越後丘陵公園内 協力：大野好弘氏】
* 講演会 3/19 11:00～12:00「ゲノム解析から日本の雪割草起源を解き明かす」

5月

- ・雪割草種子を会員に配布

9月

- ・会誌「雪割草」No.23号を発刊

10月

- ・10月22日(日) 雪割草植栽事業を開催予定

＜国際雪割草協会 協会運営のあり方検討＞ . . . 最重要課題と位置づけ

- 国際雪割草協会の今後の運営に関するアンケート結果（資料4）を参考に協会事業運営に関する改革計画を検討
- 役員構成の改定 . . . (仮案) 会長・支部長・事務局を主とするシンプルな構成へ
- 会則の改定 . . . (仮案) 雪割草文化の普及啓発を主としたシンプルな事業へ
会員を束ねる組織運営でなく、普及啓発を主とする運営へ
(例) ・展示・即売会、雪割草植栽等のリアルな雪割草に触れる事業は継続
・雪割草の各種情報はWEB・SNS等で容易に情報交換できる世の中
となったため、公式HPは継続するものの、アナログ会誌は廃止
- 協会本部と支部 . . . 支部活動における会員の位置づけは支部毎に判断（継続）

【予告】 2024年3月 雪割草まつり

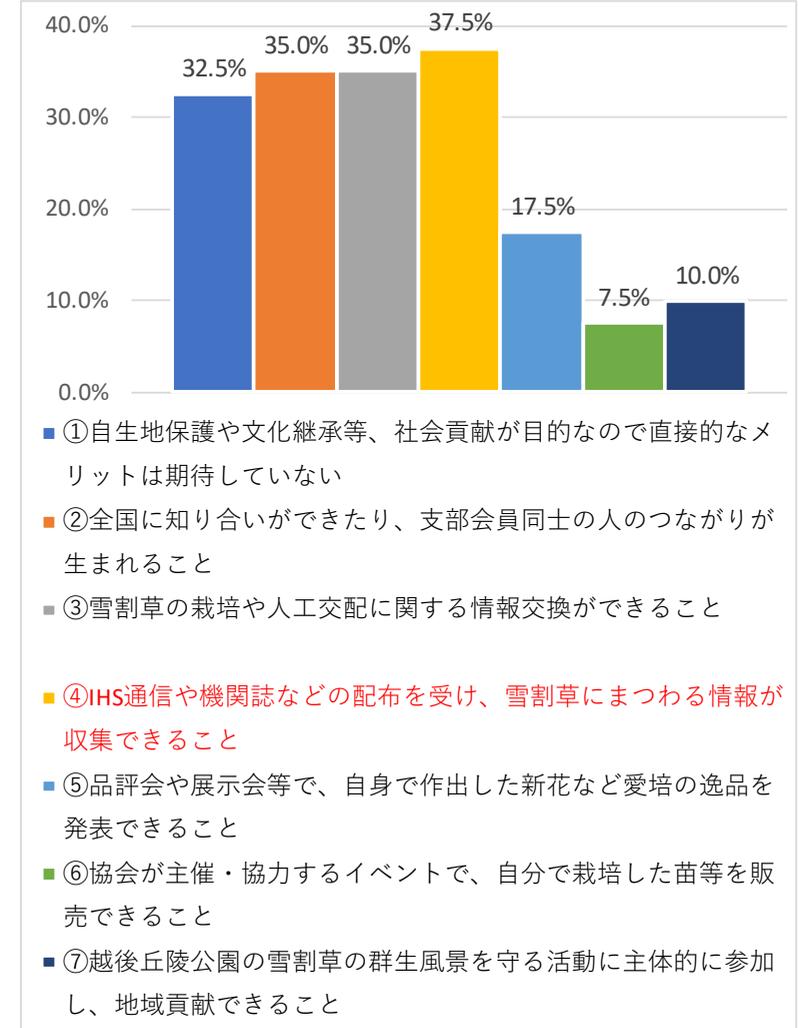
- ・国営越後丘陵公園 雪割草まつり 【3/9(土)～4/7(日)】
※花と緑の館内の展示・即売会は3/9～24までの週末に実施
- ・国際雪割草協会 品評会・即売会【3/16(土)～17(日)】

国際雪割草協会の今後の運営に関するアンケート ご協力ありがとうございました (単純集計結果のご報告)

国内会員122名(2021年会員ベース)にアンケート票を発送(R4年10月)し40名から回答(回答率33%)いただきました。

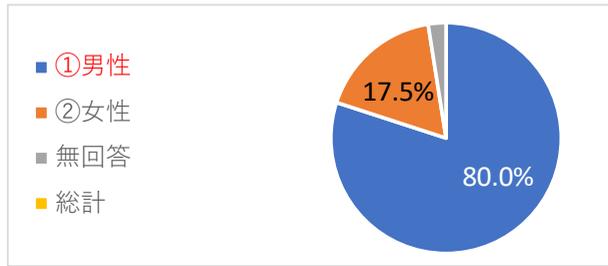
5) 会員メリットを、どのように感じていますか

	件数	割合
①自生地保護や文化継承等、社会貢献が目的なので直接的なメリットは期待していない	13	32.5%
②全国に知り合いができたり、支部会員同士の人のつながりが生まれること	14	35.0%
③雪割草の栽培や人工交配に関する情報交換ができること	14	35.0%
④IHS通信や機関誌などの配布を受け、雪割草にまつわる情報が収集できること	15	37.5%
⑤品評会や展示会等で、自身で作出した新花など愛培の逸品を発表できること	7	17.5%
⑥協会が主催・協力するイベントで、自分で栽培した苗等を販売できること	3	7.5%
⑦越後丘陵公園の雪割草の群生風景を守る活動に主体的に参加し、地域貢献できること	4	10.0%
⑧その他	0	0.0%



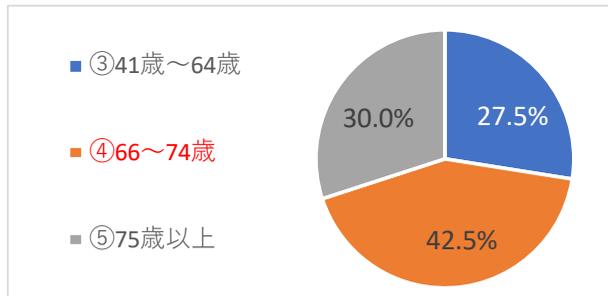
1) 性別を教えてください

①男性	32	80.0%
②女性	7	17.5%
無回答	1	2.5%
総計	40	



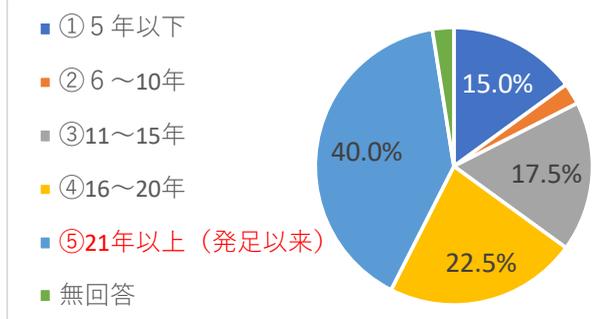
2) 年代を教えてください

①20歳以下	0	0.0%
②21～40歳	0	0.0%
③41歳～64歳	11	27.5%
④66～74歳	17	42.5%
⑤75歳以上	12	30.0%
総計	40	



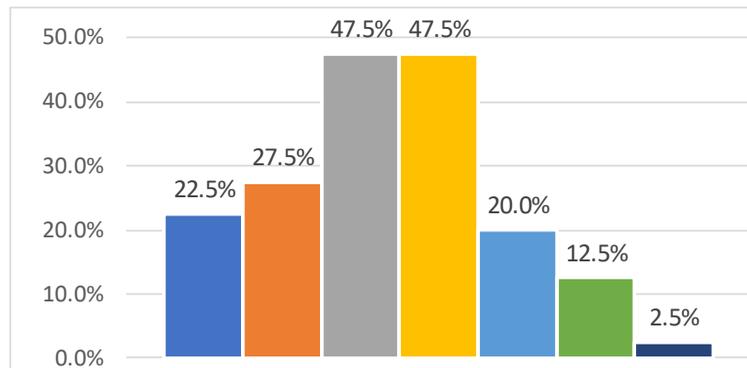
3) 入会してからの、おおよその経過年数を教えてください

①5年以下	6	15.0%
②6～10年	1	2.5%
③11～15年	7	17.5%
④16～20年	9	22.5%
⑤21年以上(発足以来)	16	40.0%
無回答	1	2.5%
総計	40	



4) 入会(会員継続)の目的は、どれに当てはまりますか

	件数	割合
①自生地の保護に貢献したい	9	22.5%
②雪割草文化の継承に貢献したい	11	27.5%
③栽培・人工交配の技術を高めたい	19	47.5%
④愛好者同士つながりたい(情報交換したい)	19	47.5%
⑤雪割草にまつわる情報を収集したい(機関誌を購読したい)	8	20.0%
⑥雪割草の種子配布を受けたい、余剰苗の交換・提供を受けたい	5	12.5%
⑦その他	1	2.5%

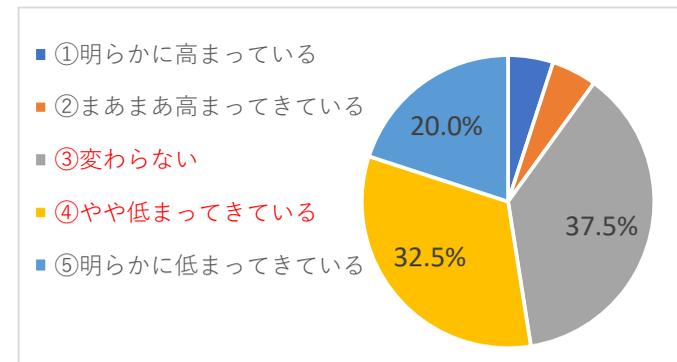


4) その他 記述

雪割草が好きだったので

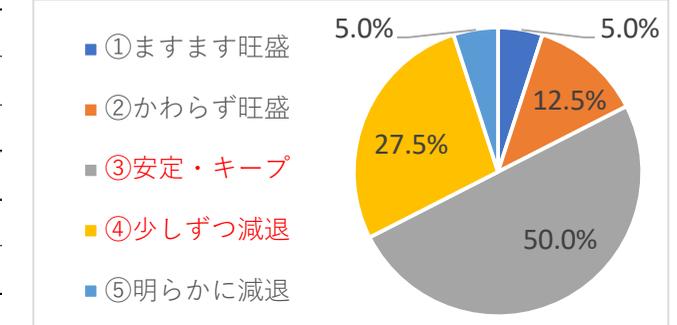
6) 雪割草に対する世の中の価値観の変化をどう感じますか

①明らかに高まっている	2	5.0%
②まあまあ高まってきている	2	5.0%
③変わらない	15	37.5%
④やや低まってきている	13	32.5%
⑤明らかに低まってきている	8	20.0%
総計	40	



7) あなた自身の雪割草への興味・関心の度合いは

①ますます旺盛	2	5.0%
②変わらず旺盛	5	12.5%
③安定・キープ	20	50.0%
④少しずつ減退	11	27.5%
⑤明らかに減退	2	5.0%
総計	40	



8) 本協会が守り・継承すべき事業は何だと思えますか

	(n=40)	
①雪割草愛好者同士のつながり（コミュニティ）を育むこと	14	35.0%
②各地域の雪割草展示会等を通じて、雪割草の多様な魅力を発信すること	20	50.0%
③日本固有の雪割草文化を国際的に発信すること	6	15.0%
④雪割草の栽培、及び品種交配の技術向上を追究すること	7	17.5%
⑤雪割草の自生地、及び群生風景を保全・育成すること	19	47.5%
⑥雪割草にまつわる多様な情報を収集・発信すること	11	27.5%
⑦その他	0	0.0%

9) 今後の協会事業の見直し等についてどう思えますか

	(n=40)	
①所期の目的を達成したので、協会のあり方（事業活動）を見直しても良い	6	15.0%
②時代の潮流が変化しているので、協会のあり方（事業活動）を見直しても良い	14	35.0%
③情報ネットワークが多様化し、人々のつながり方が変化しているため、本協会のコミュニティのスタイルも変化させた方が良い	16	40.0%
④地域に根差したリアルな雪割草コミュニティを活性化させるべきなので、本協会本部事務局の役割を見直した方が良い	5	12.5%
⑤世の中の価値観が変化しており、会員メリットの捉え方も変化しているため、本協会の運営スタイルを見直した方が良い	7	17.5%
⑥その他	5	12.5%

9) その他 記述

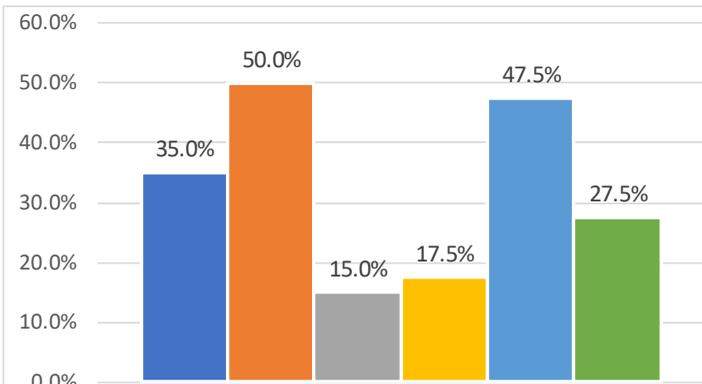
現状で良いと思えます

国際的なネットワークを作り世界の情報が知りたい

SNSの活用youtubeの活用 誰がやるかが問題点だがよくわかりません

わからない、迷っている

事務局の肉体的/精神的に負担が大きすぎる



■ ①雪割草愛好者同士のつながり（コミュニティ）を育むこと

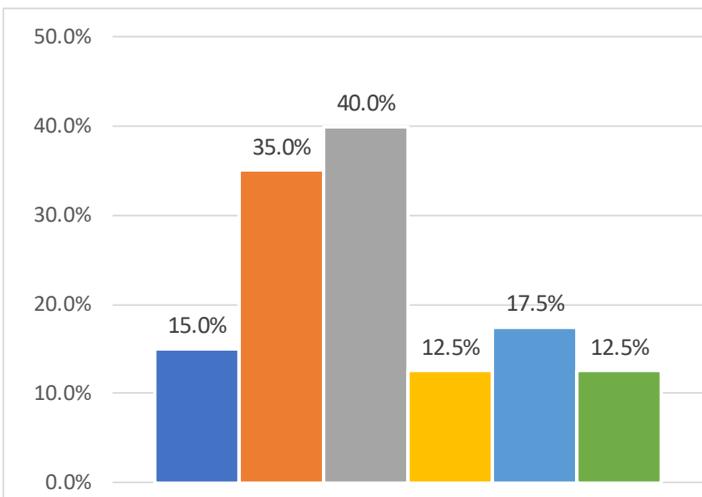
■ ②各地域の雪割草展示会等を通じて、雪割草の多様な魅力を発信すること

■ ③日本固有の雪割草文化を国際的に発信すること

■ ④雪割草の栽培、及び品種交配の技術向上を追究すること

■ ⑤雪割草の自生地、及び群生風景を保全・育成すること

■ ⑥雪割草にまつわる多様な情報を収集・発信すること



■ ①所期の目的を達成したので、協会のあり方（事業活動）を見直しても良い

■ ②時代の潮流が変化しているので、協会のあり方（事業活動）を見直しても良い

■ ③情報ネットワークが多様化し、人々のつながり方が変化しているため、本協会のコミュニティのスタイルも変化させた方が良い

■ ④地域に根差したリアルな雪割草コミュニティを活性化させるべきなので、本協会本部事務局の役割を見直した方が良い

■ ⑤世の中の価値観が変化しており、会員メリットの捉え方も変化しているため、本協会の運営スタイルを見直した方が良い

■ ⑥その他

10) 機関誌（会誌）の発行についてお聞かせください

①現在のアナログ版（紙媒体の冊子）のスタイルを継続し、発刊して欲しい	18	45.0%
②現在の編集スタイルを踏襲し、デジタル版に移行しても構わない	11	27.5%
③公式HPの充実を図ることで、機関誌として編集・印刷・発行する必要はない	8	20.0%
④その他	3	7.5%
総計	40	

10) その他 記述

会員以外も公開した方が良い

多数意見を尊重します

年齢層が高くなっていますのでアナログも必要と思います。

11) 今後の協会員としての継続意向をお聞かせください

①当面継続の予定（特に退会は考えていない）	24	60.0%
②年齢を重ねてきたので、退会も考えはじめています	9	22.5%
③雪割草への興味・関心も薄らいできたので、退会も考えはじめています	2	5.0%
④会費に対する会員メリットが気になっている	1	2.5%
⑤今後の事業活動の方針によって、継続・退会を判断する	2	5.0%
⑥その他	2	5.0%
総計	40	

11) その他 記述

気持ちはあるのですが近年時間に余裕がなく思案中です

申し訳ありませんが本年度で退会をお願いします

【その他 意見・要望】

- デジタルばかりだとストレスを感じます。
- 会員の年齢構成からデジタル版や公式ホームページのみになると会員が減り続けてしまうのではと心配です。
- 雪割草の栽培及び交配新花づくりの技術は確立し、本会の主たる目的の大半は達成したのではないかと。
- 今後は国外を含め会員の確かなコミュニケーションを目的にしてはと思う。
- 郷土の花として今後とも盛り上げ、その波及効果として全国的な盛り上げを期待する。
- 会員向けの種子配布にあたり、いただけるタネの親がわかるとありがたい。
- 数年前より炭疽病に苦しみ、解決方法がわからなく困っている。病気等の処置方法等を指導して頂きたい。
- 地方には情報が伝わってこないのでは何かの形で情報提供を...
- 年会費の値上げを検討してみてもは？
- コロナにより展示会もお客様も少なくなり減退し関心も薄らいできました。

【単純集計の概要まとめ】（国際雪割草協会 事務局）

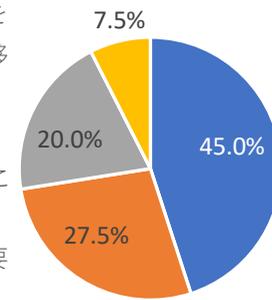
- 回答率33%で会員の総意ではありませんが、特に会員歴の長いベテラン層の回答が大半です。
- 「人と人とのつながり」、「栽培・交配等の情報交換」が求められている傾向がわかります。
- 雪割草に対する興味関心は、世間もご自身も、少しずつ減退している傾向がわかります。
- 協会事業として「魅力の発信」を重視すべきであり、アナログからデジタルへの変化などの潮流を踏まえ、コミュニケーションのスタイルも変化させるべきとの回答が多い傾向。
- 一方、会誌のスタイルは現在のアナログ版を求める回答が多い傾向。
- 6割が会員継続の意向、2割が退会検討の意向を抱かれています。

■ ①現在のアナログ版（紙媒体の冊子）のスタイルを継続し、発刊して欲しい

■ ②現在の編集スタイルを踏襲し、デジタル版に移行しても構わない

■ ③公式HPの充実を図ることで、機関誌として編集・印刷・発行する必要はない

■ ④その他



■ ①当面継続の予定（特に退会は考えていない）

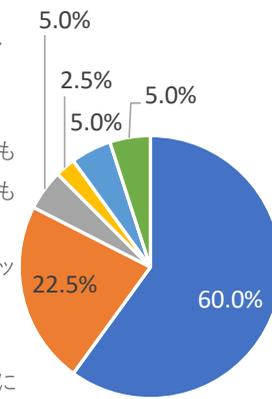
■ ②年齢を重ねてきたので、退会も考えはじめています

■ ③雪割草への興味・関心も薄らいできたので、退会も考えはじめています

■ ④会費に対する会員メリットが気になっている

■ ⑤今後の事業活動の方針によって、継続・退会を判断する

■ ⑥その他



国際雪割草協会 2022・2023 年役員等

- 役員
 - 会長 岩淵 公一
 - 副会長 逸見 晃
 - 副会長 古賀 和子
- 顧問
 - 内藤 登喜夫 久志 博信
- 幹事会
 - 幹事長 岩淵 公一
 - 幹事 笹沼 孝男 富沢 正美
 - 町田 實 山村 尚志
 - 吉野 孝也
 - 幹事（支部長） 鶴谷 定雄（みちのく支部長）
 - 中野 七郎（甲信越支部長）
 - 波多江 尚雄（九州支部長）
 - 林 宏之（関西支部長）
 - 逸見 晃（関東支部長）
- 監査役
 - 町田 實 吉野 孝也
- 事務局 事務局長
 - 小林 雅彦
 - 五井 佐智子

（敬称略、幹事・支部長は五十音順）